

経営比較分析表（令和2年度決算）

北海道名寄市 名寄東病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(代行制)	3	-	-	-
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
27,059	8,895	第2種該当	-	20:1

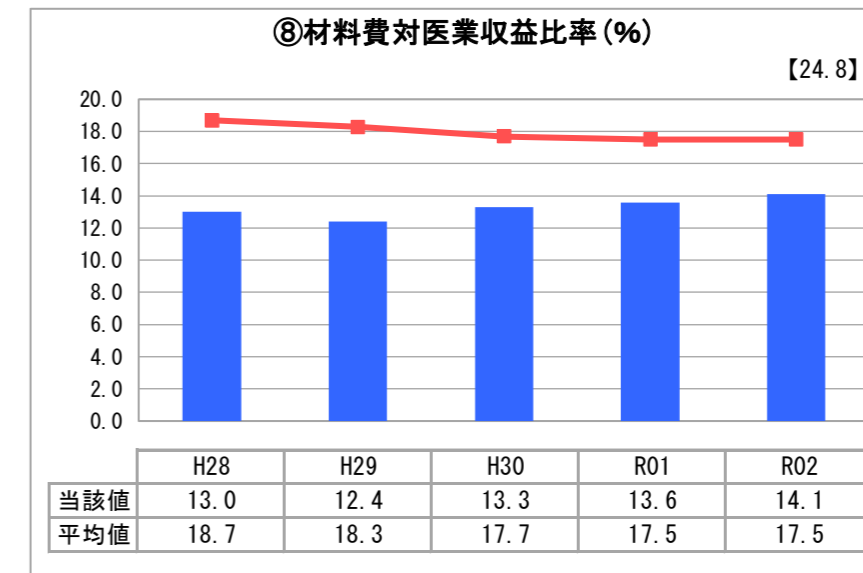
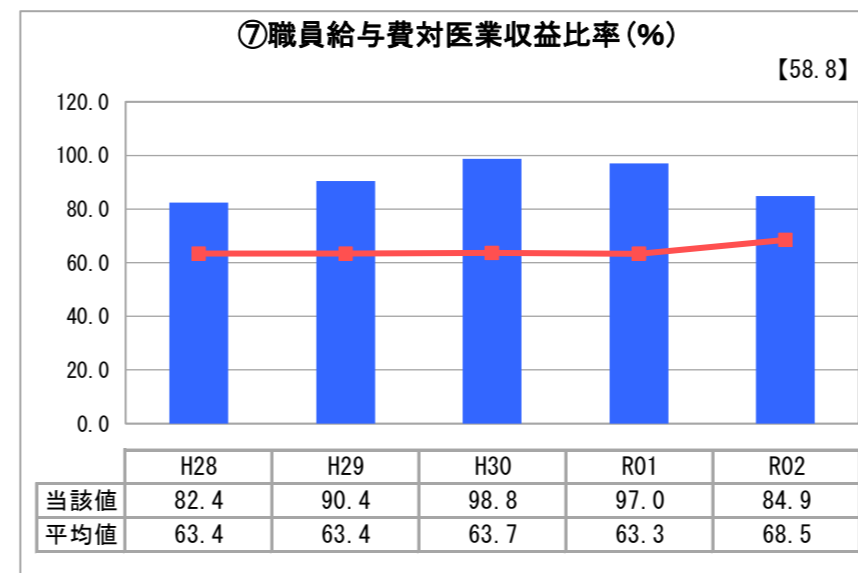
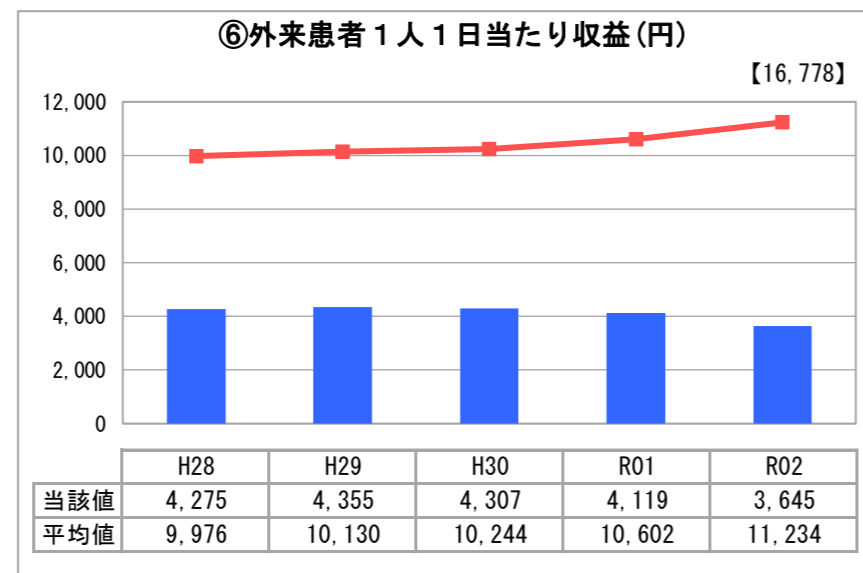
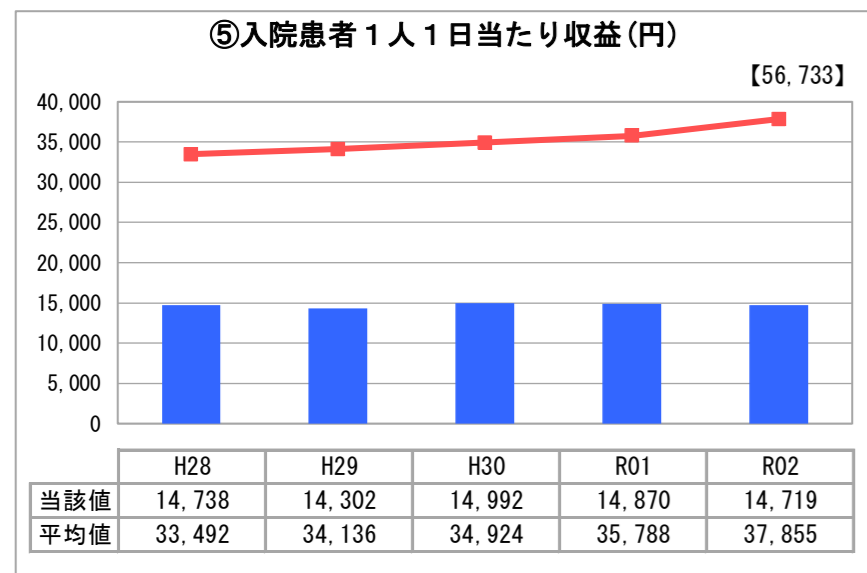
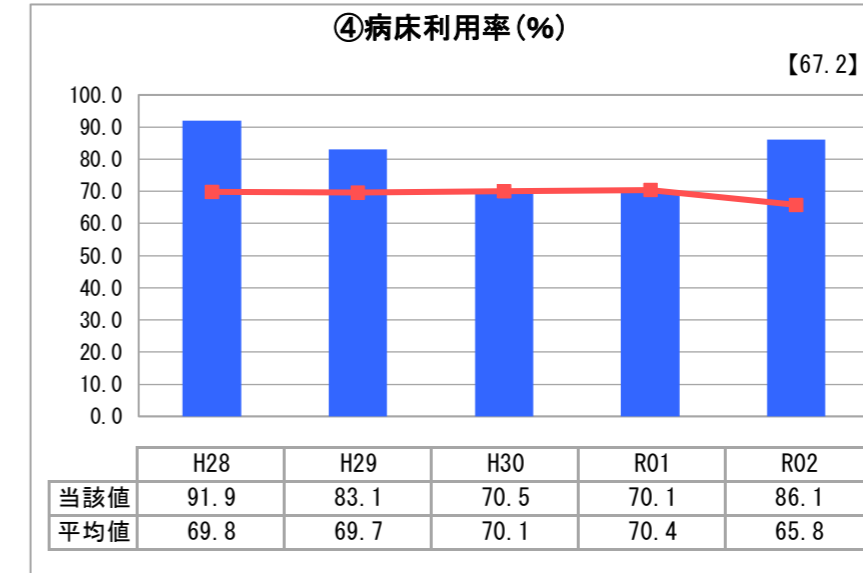
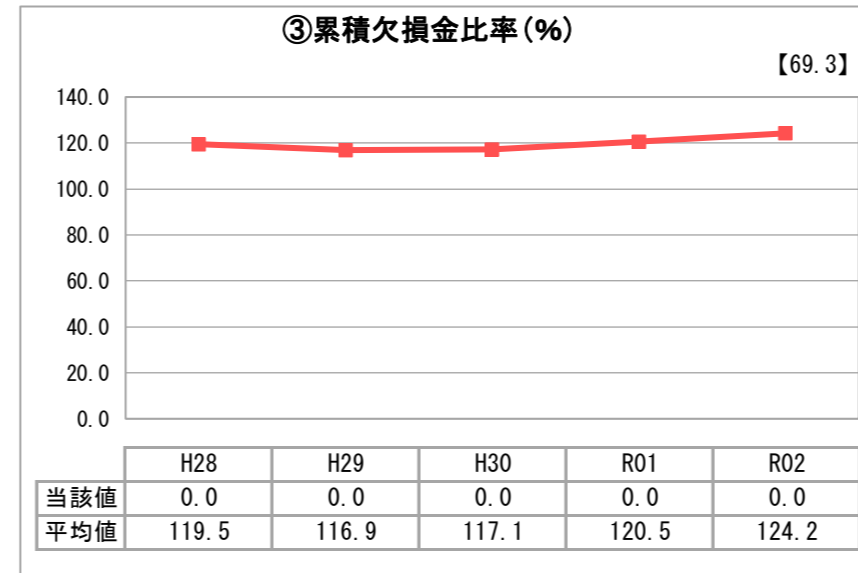
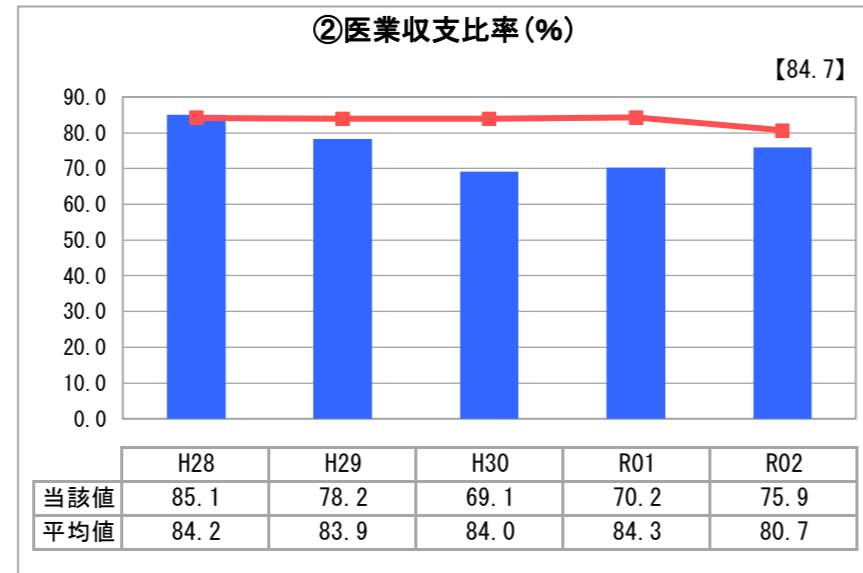
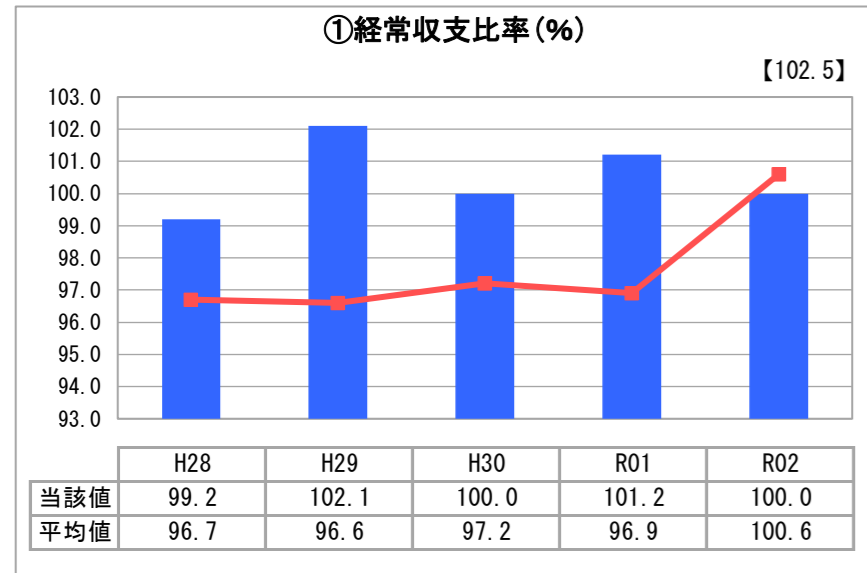
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

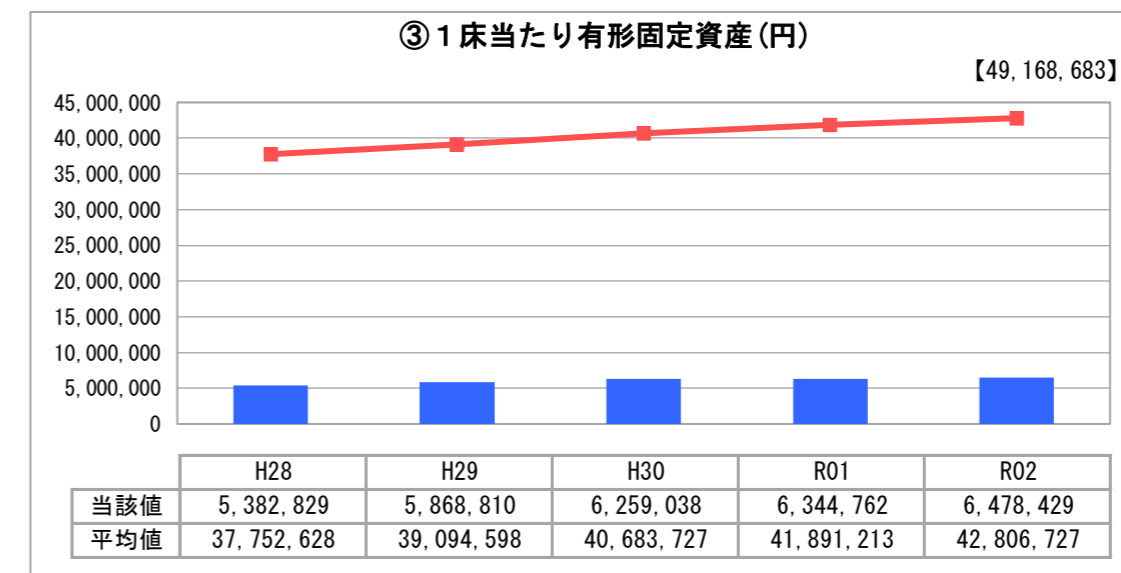
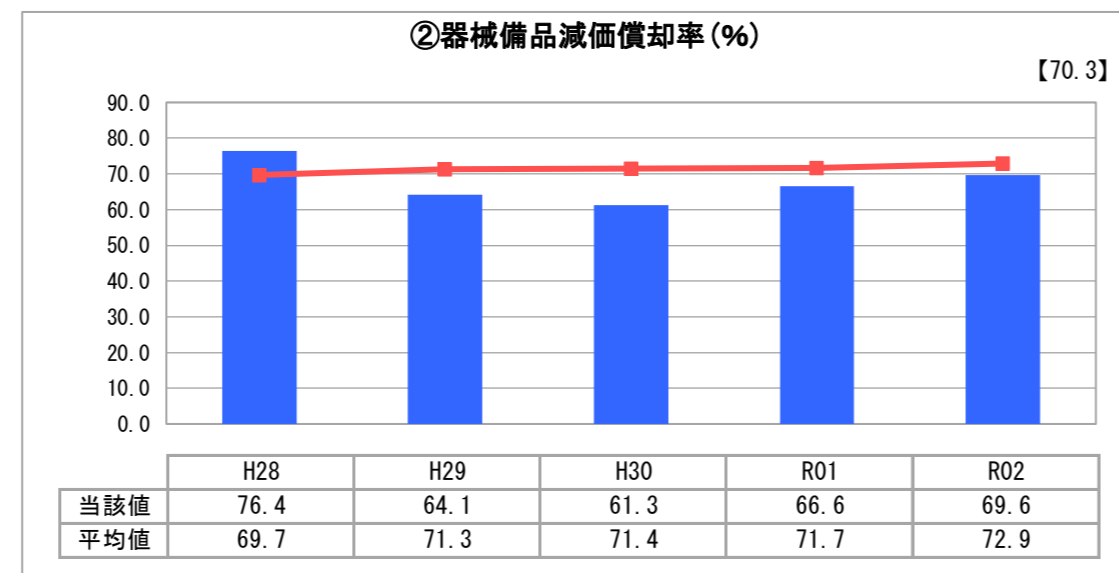
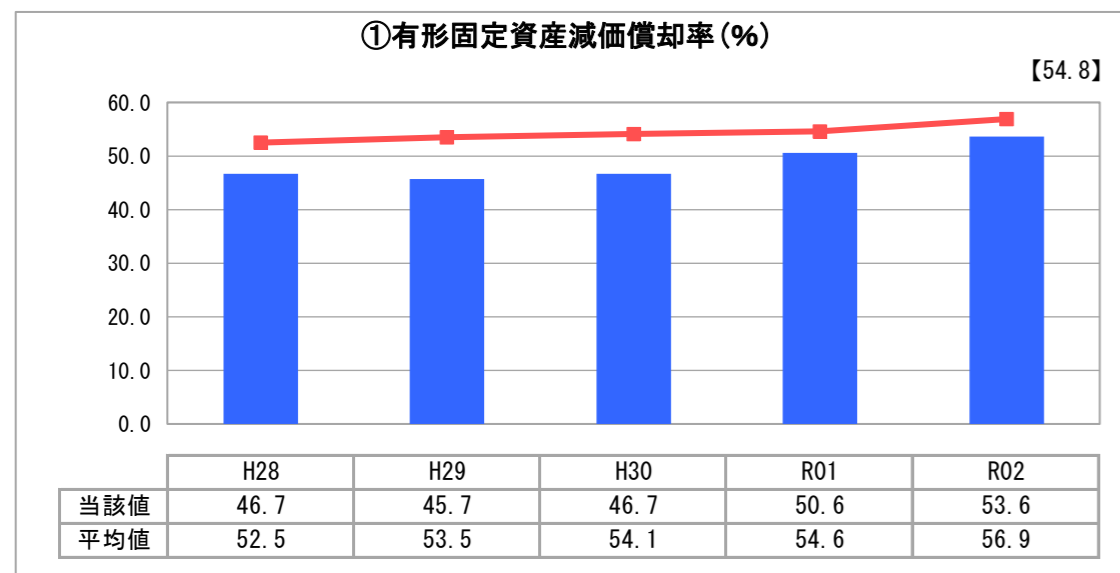
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
-	105	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	105
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
-	105	105

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

当院は、国立病院の再編計画に基づき、名寄市が国立療養所名寄病院の経営移譲を受け、平成15年に開院しました。開院以来、道北における療養型医療機関としての役割を担っております。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度は入院患者数の増加により病床利用率は昨年度より16ポイント高い86.1%となりました。それに伴い、医業収支比率は5.7ポイント上昇の75.9ポイントとなり、収支の改善を図ることができました。

2. 老朽化の状況について

令和2年度は老朽化したベッドや生体情報モニタリングシステム、高圧蒸気滅菌機などの更新を行い、減価償却累計額は類似病院平均値を下回りましたが例年増加傾向にあり、計画的な更新が必要となります。

全体総括

令和2年度決算において、入院患者数増加に伴う収支の改善が図られたものの、患者1人1日当たりの収益は類似病院平均値の半数以下となっています。医療必要度の高い患者の受入れなど、今後も患者受け入れ体制を整備していく必要があります。また、医療機器を適宜更新している一方で、施設の老朽化についても著しく進行しており、将来的な大規模改修が不可欠です。

※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。